

# 第92期中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

証券コード 6455

## BUSINESS REPORT

### TOP MESSAGE ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
私たちモリタグループは、1907年に創業し、日本初のガンソリン・エンジン付き消防ポンプを完成させて以来、消防技術の進化の道を切り拓き、火災や災害から人びとの生命、財産を守り続けてまいりました。現在、当社が守る対象は、リサイクル施設や環境車両の開発など、地球の自然環境にも拡大しております。

「安心」を支える技術と絶えざる挑戦で  
人と地球のいのちを守る

私たちは自らのパーパス（社会における存在理由）を、このように定義しています。

変化が激しく、また不確実性の高い時代だからこそ、私たちの存在理由や当社が社会に提供できる価値を明確にし、変革への情熱を絶やさず人の力を結集することが、より一層重要であると考えております。

先進の技術力で世界に変わらない「安心」をお届けするため、私たち自身が生まれ変わり、持続可能な未来の創造に挑戦し続けてまいりますので、今後ともモリタグループに変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役会長兼CEO 中島 正博  
代表取締役 社長執行役員 金岡 真一

### 第92期中間期の概況

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益
42,633 百万円	4,172 百万円	4,226 百万円	2,554 百万円
前年同期比 23.3%増 ↑	前年同期比 124.8%増 ↑	前年同期比 106.3%増 ↑	前年同期比 185.8%増 ↑

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、為替相場の急激な変動、エネルギー価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、「『安心』を支える技術と絶えざる挑戦で、人と地球のいのちを守る」というパーパスのもと、サステナビリティ経営を推進するとともに、中期経営計画「Morita Reborn 2025」に掲げたグローバルな総合防災ソリューション企業の実現に向け、企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでおります。

当中間連結会計期間の業績につきましては、受注高は68,174百万円（前年同期比14,183百万円増、26.3%増）、売上高は42,633百万円（前年同期比8,044百万円増、23.3%増）となりました。損益につきましては、営業利益は4,172百万円（前年同期比2,316百万円増、124.8%増）、経常利益は4,226百万円（前年同期比2,177百万円増、106.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は2,554百万円（前年同期比1,660百万円増、185.8%増）となりました。

## 環境車両事業

## EV塵芥収集車シリーズの販売開始

ごみ収集を担う地方公共団体では、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みが進められているとともに、収集作業現場の労働力不足を背景に労働環境の改善が求められています。モリタエコノスは、これらの課題を解決すべく、電動化と省力化・安全性向上を実現したEV回転式塵芥収集車「eパックマスター™」及びEVプレス式塵芥収集車「eプレスマスター™」の販売を開始いたしました。

シャシに三菱ふそうトラック・バス株式会社の電気小型トラック「eCanter®」を採用することで、脱炭素化と低騒音化を実現いたしました。また、車両後部に積込作業負荷状況のインジケーターをオプション装備することで、バッテリー消費の軽減を促します。

EV回転式塵芥収集車「eパックマスター™」は、昨年開催された「2023NEW環境展」や「ジャパンモビリティショー2023」に出展し、国内外からの多くの来場者から関心を集めました。

今後とも当社グループは、社会的課題の解決を事業戦略に組み込み、安全で住みよい豊かな社会へ貢献し、感謝され、愛される企業を目指してまいります。



EV回転式塵芥収集車「eパックマスター™」

## CSR活動

## 関西学院大学×モリタホールディングス 楽しく、まじめに、防災を考える「防災キャンプ」を開催

モリタホールディングスと関西学院大学は、新たな学びの機会の創出と共同研究の実施、持続可能なまちづくりへの貢献を目的とし、2023年3月に包括連携協定を締結しております。「防災キャンプ」は防災と環境衛生をテーマに実施する産学連携事業であり、防災教育の試みとして、昨年に続いて第二弾となる「防災キャンプ」を同大学の神戸三田キャンパスで2024年11月に開催いたしました。

全キャンパスの学生を対象に募集し、1年生から4年生まで24人の学生が参加されました。前回同様「楽しく、まじめに、防災を考える」ことをコンセプトに、今回は防災の専門家が最も重視している「食べる・ねる・トイレ」に特化したプログラム構成で実施いたしました。参加された学生は被災時に生き延びるための知恵を専門家から学ぶほか、防災食やダンボールベッドなどを体験し、2025年に阪神・淡路大震災から30年を迎えるにあたり、災害時に自分や家族の「いのち」を助けられる人財育成の機会となりました。



ダンボールベッド体験



焚火トーク



専門家による講話

## 財務ハイライト(連結)

### ● 売上高

単位: 百万円



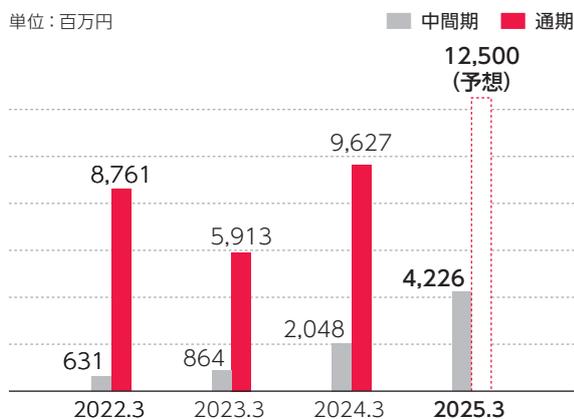
### ● 営業利益

単位: 百万円



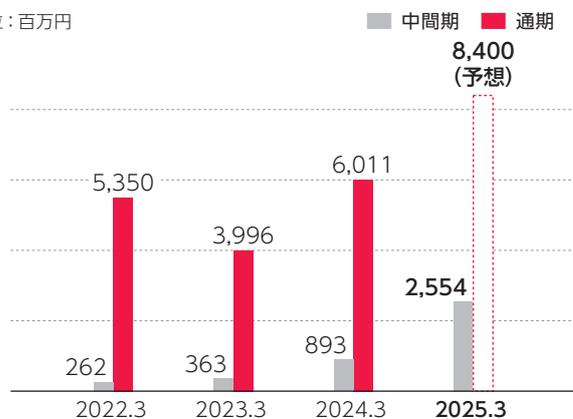
### ● 経常利益

単位: 百万円



### ● 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

単位: 百万円



## セグメント別概況

### 防災事業

売上高

11,674百万円

前年同期比  
13.3%増

セグメント利益

2,072百万円

前年同期比  
103.0%増

消火器の売上が堅調に推移したこと及び消火設備の大型工事案件などが順調に進捗したことにより、増収増益。

### 消防車両事業

売上高

22,535百万円

前年同期比  
39.0%増

セグメント利益

1,467百万円

前年同期比  
866.9%増

国内受注の堅調な推移と、前期にシャシ(車台)の供給遅延により低調であった海外売上が復調しつつあることから、増収増益。

### 環境車両事業

売上高

5,484百万円

前年同期比  
5.3%増

セグメント利益

316百万円

前年同期比  
9.2%増

製品の売上が堅調に推移し、増収増益。

### 産業機械事業

売上高

2,938百万円

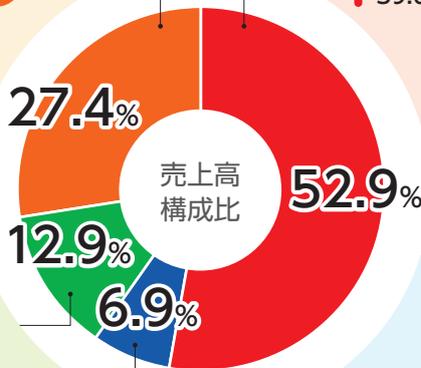
前年同期比  
2.7%増

セグメント利益

323百万円

前年同期比  
18.8%減

製品の売上が堅調に推移し、増収減益。



# 会社・株式情報

商号 株式会社モリタホールディングス  
創業 1907(明治40)年4月23日  
設立 1932(昭和7)年7月23日  
資本金 47億4,612万円  
大阪本社 大阪市中央区道修町3丁目6番1号  
東京本社 東京都港区芝5丁目36番7号  
事業内容 グループ各社の事業活動の支配・管理及び管理間接業務の受託

## 役員

代表取締役会長兼CEO	中島正博
代表取締役	金岡真一
取締役	村井信也
取締役	磯田光男
取締役	川西孝雄
取締役	北條正樹
取締役	金子麻理
取締役	加藤雅義
取締役	福西宏之
常勤監査役	浅田栄治
常勤監査役	平岡理弘
監査役	太田将三
監査役	西村捷三

社長執行役員	金岡真一
常務執行役員	村井信也
常務執行役員	森本邦夫
常務執行役員	伊藤満
執行役員	加藤雅義
執行役員	福西宏之
執行役員	西田律夫

## 株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日  
公告の方法 電子公告とし、当社のホームページに掲載する。  
<https://www.morita119.com/ir/stock/kohkoku.html>  
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (土日休日を除く)  
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>  
上場証券取引所 東京証券取引所  
1単元の株式数 100株

## 主要グループ会社

株式会社モリタ 兵庫県三田市テクノパーク1番地の5  
はしご車、消防ポンプ車、その他各種消防車両並びに特殊車両の開発・製造・販売

モリタ宮田工業株式会社 東京都江東区有明3丁目5番7号  
消火器を中心とした消火関連機器、消火装置、その他各種防災機器・設備の開発・製造・販売

株式会社モリタ環境テック 千葉県船橋市小野田町1530番地  
リサイクル処理施設、その他各種ごみ処理施設の設計施工並びに各種大型油圧機械の開発・製造・販売

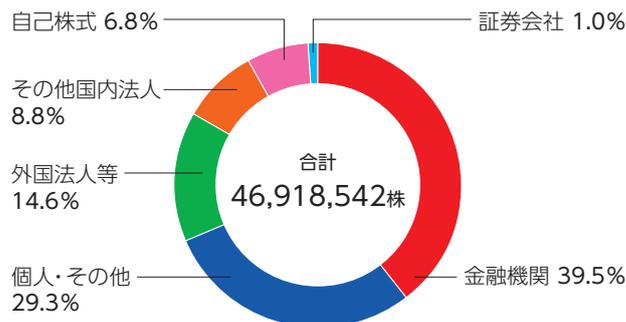
株式会社モリタエコノス 兵庫県三田市テクノパーク28番地  
衛生車、塵芥車等の環境保全車両の開発・製造・販売

株式会社モリタテクノス 兵庫県三田市テクノパーク32番地  
消防車両・救助用資機材等のアフターサービス・メンテナンス並びに電子応用機械器具・情報処理機械器具の開発・製造・販売

BRONTO SKYLIFT OY AB フィンランド共和国 タンペレ市  
屈折はしご付消防車及び高所作業車の開発・製造・販売

## 所有者別株式数分布状況

2024年9月30日現在



## 大株主（上位10名）

2024年9月30日現在

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,593
モリタ取引先持株会	2,296
第一生命保険株式会社	2,123
株式会社みずほ銀行	2,087
株式会社三菱UFJ銀行	2,048
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,986
エア・ウォーター株式会社	1,730
株式会社三井住友銀行	1,707
三井住友信託銀行株式会社	1,667
モリタ従業員持株会	932

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 当社は自己株式3,167千株を保有しております。

人と地球のいのちを守る

**MORITA**  
株式会社モリタホールディングス

[大阪本社]  
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号  
☎06-6208-1907

[東京本社]  
〒108-0014 東京都港区芝5丁目36番7号  
☎03-6400-3480

<https://www.morita119.com>



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。